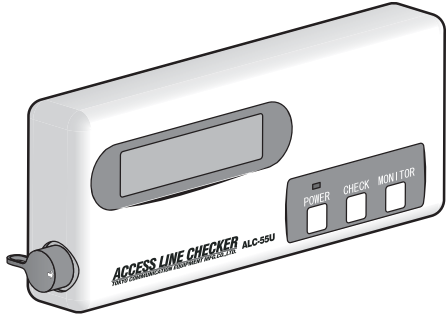


ACCESS LINE CHECKER

アクセスラインチェッカー

品番：ALC-55U

取扱説明書



本製品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

CM84-1001 V1

TOKYO COMMUNICATION EQUIPMENT MFG.CO.,LTD.

■特徴

- ◆一台でADSLの他にアナログ・ISDN回線及び専用線の検出に対応
ADSL回線の種類・方式や通話中の判定、回線電圧の測定などが1台で全てできます。
- ◆ADSL通信中・非通信中に関わらず検出が可能
回線にADSL信号が存在していない時でも検出ができます。
- ◆小型軽量
胸ポケットに入る小型軽量サイズ
- ◆バックライト機能搭載
暗い屋内でも検出結果が認識可能なバックライトを搭載
- ◆省電力仕様
スタンバイ機能・電源自動オフ機能を搭載
- ◆回線モニター機能搭載
イヤホンによる回線のモニターができます。

■目次

- 安全上のご注意 1
- 使用上のお願ひ 4
- 1. 各部の名称と機能 5
- 2. 使用方法 6
 - 2-1. 準備 6
 - 2-2. 電源のオン/オフ 7
 - 2-3. 電池残量表示 7
 - 2-4. 省電力機能 7
 - 2-5. 回線検出 8
 - 2-6. 回線検出結果表示 9
 - 2-7. モニター機能 11
- 3. トラブルシューティング 12
- 4. 仕様 13
- 5. アフターサービス 14

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や人への危害・財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

危険 この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合「傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害の発生が想定される」内容です。

■次の表示区分は、お守りいただく内容の種類を説明しています。

禁止 この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

強制 この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

-1-

本体・テストリードについて

危険

■火の中への投入や加熱をしない。

破裂の原因になります。

■火のそばや炎天下など高温の場所での使用や放置をしない。

発熱や発火の原因になります。

■分解や改造をしない。

感電や発火の原因になります。

警告

⊘ 電子レンジや乾燥機などに入れない。

⊘ 水に浸したり、水をかけたりしない。また、水に濡れた時は使用しない。

⊘ 強い衝撃を与えない。

⊘ 電池収容部に金属類を入れない。

⚠ 液が漏れたり、異臭がする時はすぐに使用を中止する。

-2-

本体・テストリードについて

注意

- ⊘ 本体に物を載せたり、不安定な場所に置かない。
- ⊘ テストリードやストラップなどを持って振り回さない。
- ⊘ テストリードを無理に引っ張らない。
- ⊘ 湿気やほこりの多い場所での使用や保管をしない。
- ⚠ 0℃～45℃の温度範囲内で使用する。

乾電池について

警告

- ⊘ 火の中への投入・加熱・分解をしない。
- ⊘ ショートさせない。
- ⊘ 充電しない。

注意

- ⊘ ⊕、⊖ を逆に入れない。
- ⊘ 指定以外の電池を使用しない。
- ⊘ 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- ⚠ 使い切った電池はすぐに取り出す。
- ⚠ しばらく使用しないときは取り出しておく。

-3-

■使用上のお願ひ

■極端な高温・低温でのご使用は避けてください。
周囲温度0℃～45℃の範囲でご使用ください。

■本体の表面が汚れたら

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し含ませて拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使用しないでください。

■電池から万一液漏れしたら

液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流してください。また、目に入った場合はすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

■充電式電池を使用する場合

充電式電池の取り扱い方法については、充電式電池の取扱説明書をご覧ください。

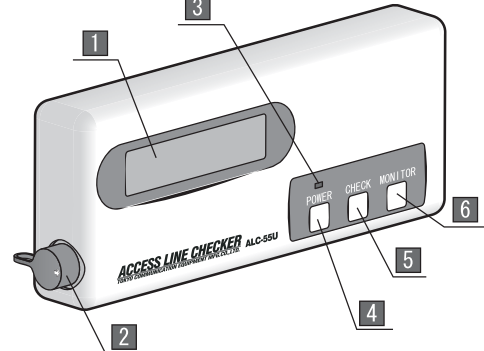
■回線検出結果について

本製品は回線の種別判定を補助的に行う装置であることをご理解の上でご使用ください。なお、検出結果で生じた損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

-4-

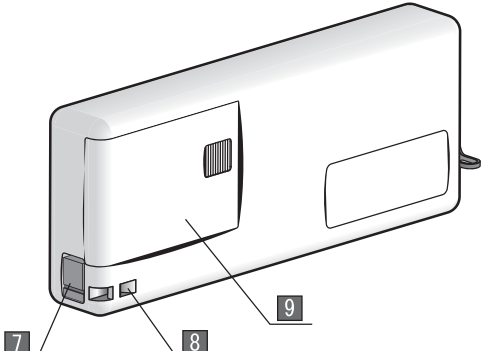
1. 各部の名称と機能

■表面



- 1 ディスプレイ
検出結果などが表示されます
- 2 テストリード接続部
テストリードを接続します
- 3 POWERランプ
電源をオンになると点灯します
- 4 POWERボタン
電源のオン/オフが行えます
- 5 CHECKボタン
回線検出が開始されます
- 6 MONITORボタン
回線モニターが行えます

■裏面



- 7 イヤホン接続部
回線モニターを行うためのイヤホンを接続します
- 8 ストラップ取付部
ストラップを取り付けることができます
- 9 電池収容部
(電池カバー)
電池を収容します

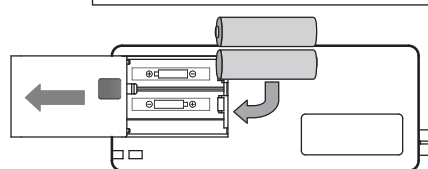
-5-

2. 使用方法 (2-1. 準備)

■電池のセット

- ① 本体裏面にある電池収容部のカバーを軽く押しながら矢印の方向にスライドさせて取り外します。
- ② 電池の ⊕、⊖ を間違えないよう電池収容部の表示に合わせてセットし、カバーを取り付けます。

単3形のアルカリ乾電池または充電式電池を使用してください。マンガン乾電池は使用できません。



お願ひ

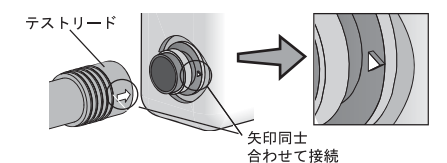
- ◆ 電池を無理にセットすると、電池収容部の端子が損傷する可能性があります。
- ◆ 電池を交換する際は、電源がオフになっていることを確認してから行ってください。
- ◆ 古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。
- ◆ 電池カバーの紛失には注意してください。

■テストリードの接続

- ① 本体のテストリード接続部のキャップとテストリードのコネクタ側キャップを外します。
- ② テストリードのコネクタに表示されている「I」印をテストリードの△印に合わせ、「カチッ」という音がするまで差し込みます。

■テストリードの取り外し

- ① テストリードのコネクタの根元をつかみ、引っ張って取り外します。
- ② 本体のテストリード接続部とテストリードのコネクタ側にキャップを取り付けます。



お願ひ

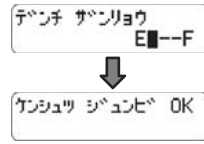
- ◆ テストリードを取り外す際は、必ずコネクタの根元をつかんで引っ張ってください。
- ◆ 使用しない場合はキャップを取り付けてください。

-6-

2. 使用方法 (2-2. 電源のオン/オフ) (2-3. 電池残量表示) (2-4. 省電力機能)

2-2.

- 電源をオンにするにはPOWERボタンを2秒以上押します。
⇒POWERランプが点灯します。
⇒ディスプレイに電池残量が表示されます。(2-3. 電池残量表示参照)
⇒電池残量がある場合は、「ケンシユツ ジュンビOK」と表示されます。



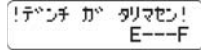
- 電源をオフにするにはPOWERボタンを2秒以上押します。
⇒バックライトが消灯し、ディスプレイの表示が消え、POWERランプが消灯します。

2-3.

- 電源をオンにすると現在の電池残量が4段階で表示されます。
(満充電) E■■■■F ⇒ E■■■F ⇒ E■■F ⇒ E■F (残量なし)

- 電池残量不足の場合

回線検出の操作はできなくなります。電池を交換してください。



2-4.

- バックライト自動消灯

電源オン状態で、10秒間操作がない場合はディスプレイのバックライトが消灯します。
⇒点灯させたい場合はPOWERボタン、CHECKボタン、MONITORボタンのいずれかを押ししてください。

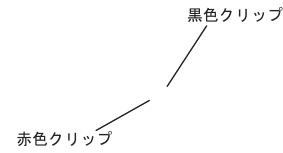
- スタンバイ状態

電源オン状態で、1分以上の操作がない場合はスタンバイ状態になります。
ディスプレイの表示は消えPOWERランプが点滅します。
⇒スタンバイ状態を解除したい場合はPOWERボタン、CHECKボタン、MONITORボタンのいずれかを押ししてください。
※電池残量がない場合はスタンバイ状態になりません。

- 自動電源オフ

スタンバイ状態が2分間続くと自動的に電源がオフされます。 ※電池残量がない場合は3分後に電源がオフされます。

-7-

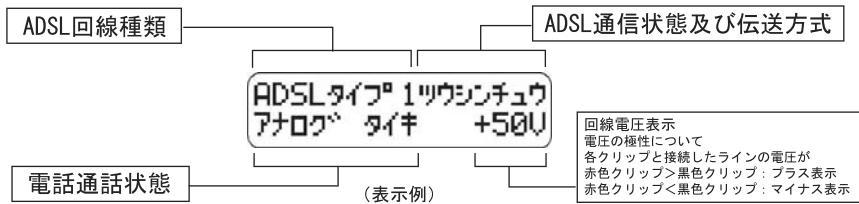


赤色・黒色クリップの違いは、回線電圧の極性表示のみに反映され(2-6.回線検出結果表示参照)、回線検出には影響を及ぼしません。

※検出対象回線の通信状態が不安定な場合、テストリードを接続したり回線検出を開始した際に通信がとぎれることがあります。

2. 使用方法 (2-6. 回線検出結果表示)

- ADSL回線の結果表示



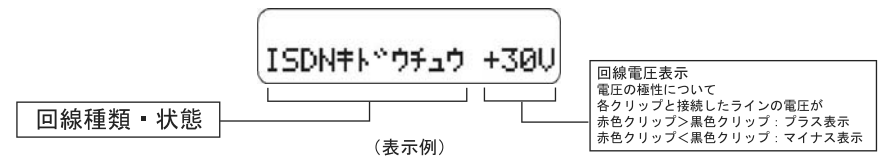
ディスプレイ表示			検出した回線の状況
ADSL回線種類	ADSL通信状態及び伝送方式	電話通話状態	
ADSLタイプ1	ツウシンチュウ	アナログツウフチュウ	ADSL回線タイプ1通信中、電話通話中
		アナログ タイキ	ADSL回線タイプ1通信中、電話非通話中
	タイキ	アナログ タイキ	ADSL回線タイプ1(Annex不明)非通信中、電話非通話中
	タイキ A	アナログ タイキ	ADSL回線タイプ1(Annex A)非通信中、電話非通話中
ADSLタイプ2	タイキ C	アナログ タイキ	ADSL回線タイプ1(Annex C)非通信中、電話非通話中
	ツウシンチュウ	ADSL回線タイプ2通信中	ADSL回線タイプ2通信中
	タイキ	ADSL回線タイプ2(Annex不明)非通信中	ADSL回線タイプ2(Annex不明)非通信中
	タイキ A	ADSL回線タイプ2(Annex A)非通信中	ADSL回線タイプ2(Annex A)非通信中
ADSL ? (※1)	タイキ C	ADSL回線タイプ2(Annex C)非通信中	ADSL回線タイプ2(Annex C)非通信中
	アナログツウフチュウ	電話通話中	電話通話中

※1 アナログ電話通話中は検出動作による通話品質の劣化を避けるため、ADSL回線か否かの検出は実行しません。

特殊なxDSL回線 (Reach DSLなど) の場合も「ADSLタイプxツウシンチュウ」と表示されることがあります。

-9-

- ADSL回線以外の結果表示



ディスプレイ表示		検出した回線の状況
回線種類・状態	回線電圧表示	
ISDNキドウチュウ	+30V	ISDN回線(※2)起動中
アナログ or ISDN タイキ(※3)		電話非通話中もしくはISDN回線(※2)待機中
アナログ タイキ		電話非通話中
センヨウセン		アナログ専用回線
アキカイセン or センヨウセン タイキ		空き回線もしくはアナログ専用回線待機中
?フメイカイセン?		不明回線

※2 INSネット64回線、1インタフェース専用回線

※3 電話非通話中とISDN回線待機中は明確に検出することができない場合があります。そのようなケースではこの表示になります。

特殊なxDSL回線 (Reach DSLなど) の場合も「ISDNキドウチュウ」と表示されることがあります。

-10-

3. トラブルシューティング

トラブル例	原因	復帰方法
電源が入らない	電池が入っていない	電池が入っているか確認してください。
	電池残量がない	新しい電池と交換してください。
	電池のセットする方向が違う	電池を正しい方向でセットしてください。電池の方向が逆だった場合は、故障している可能性があります。
モニターできない	クリップが外れている	クリップを検出対象回線に接続してください。
	イヤホンが外れている	イヤホンを本体に正しく接続してください。
回線検出結果が「アキカイセン」としか表示しない	テストリードが同一のラインに接続されていてショート状態になっている	接続状態を確認してください。
	テストリードが断線しているもしくは本体が故障している	お問い合わせください。

-12-

4. 仕様

項目	仕様
検出可能回線	ADSL回線(タイプ1及びタイプ2)、INSネット64回線、加入電話回線、アナログ専用回線、1インタフェース専用回線(DA、DR、HSD)
検出可能範囲	MDF近傍～ISDN: 伝送損失50dB(160kHz) ADSL: 伝送損失60dB(160kHz)
質量	210g(電池を含む)
寸法	62(縦)×152(横)×24.5(厚さ)mm (コネクタ部を除く)
電源	単3形アルカリ乾電池2本または単3形充電式電池(単3形マンガン乾電池は使用できません)
最大消費電力	2W
使用温度範囲	0°C～45°C(結露なきこと)
保管温度範囲	-10°C～70°C
付属品	テストリード(型番: ALC-T01) 1本、単3形アルカリ乾電池 2本、イヤホン 1個、取扱説明書(本書) 1部

弊社ホームページからも受け付けておりますのでご利用ください。